



協体あさふ

「藤沢市体育協会広報」第25号

発行日 平成5年11月30日
発行・編集 藤沢市体育協会
〒252 藤沢市遠藤3172 秋葉台文化体育館内

「今思ふこと」

——市民の皆さんとともに歩む——

藤沢市教育委員会
教育長 松井芳子



4月27日の理事会、評議員会と共に、平成五年度藤沢市体育協会の行事はスタート、各団体は活動への意欲十分にその第一歩をふみ出しました。私も市民総体本大会、体育の日に各地区で繰りひろげられたレクリエーション大会等に参加し、藤沢市体育協会規約の目的にある「体育文化の昂揚に資すること」を肌で感じるよい機会を得ることができました。

責任感あふれる仕事ぶり、地域の活力、そして協力を産みだす情熱、体育協会加盟の26種スポーツ団体の創造性あふれる運営等々、スポーツのよさは、本当によい生活と、よい生活のできる人間づくりにつぎるのではないかの感を強くしたところです。つい二年前まで、学校教育の立場で子どもたちと接し身をもって教育に携わってまいりました。学校、地域、家庭が少しずつ、のりしろのようにならぬうちに、二十一世紀を生きぬいていく子供たちを育てよう」と「のりしろ教育」を提唱してまいりました。当時の各スポーツ団体の

方々や地区社協の方々との出会いで、実践力、人の和、そしてスポーツ活動を通して地域づくりの大事さをも再認識させられました。

これからは社会教育、また生涯教育ということを含めまして幅広い視野の中で教育行政に取り組んでいかなければと職務に対する責任の重さを痛感いたしております。

さて、近頃は労働時間の短縮に伴い、市民の皆様方も余暇を過ごす時間が増えてきております。生涯教育と言われて久しくなりますが、余暇をただ体を休めるといっただけでなく、個人個人が各々、目的をもって計画的に過ごすようになってまいりました。

従って社会教育施設に関心が集まっております。その中でもスポーツに関しましては、時代を反映しているためか、健康や体力づくりを気を使う方が多く、特に関心があるようです。専門的に行うスポーツだけでなく、楽しむスポーツ、観るスポーツという観点からも、生涯スポーツとしての

の考え方も定着してきているのではないのでしょうか。

こうした中でスポーツに対する行政の役割もより重要性を増してきており幅広いものとなっております。より多くの市民の方々にスポーツを親しんでいただけるよう、より一層の努力をしてまいりたいと存じます。スポーツ活動の振興が、そこに生活する市民の健康で明るい生活を送るために大きく役立ち、しかも生きがいのある生き方を可能にする社会をつくるのに役立つ方向で、現在の秩父宮記念体育館も、21世紀に向けた体育館として生まれかわるべく、目下、改築を検討しているところです。

平成十年には神奈川県体も開催され、バレーボール、サッカー、軟式野球、ヨットの四競技が藤沢で行われます。この神奈川県体の成功のためにも地域との連携を深め市民と共に歩むスポーツを育てたい。底辺の広がりを支えていくためのスポーツの普及に一層の力を入れていくことが大切と思えてなりません。

バレーボールの選手であった三屋裕子さんの印象的なことば

「素晴らしい友との出会い、協調性、そして自分を律する心、私の宝です」と……………、心していきたいと思う昨今です。

種目協会 あらかると

日中友好都市卓球 カーニバル

藤沢市卓球協会

昨年末、藤沢市卓球選手団(団長―山田(市卓球協会会長)、副団長―井上(同副会長)、坂田(同理事長)、男子選手―花上、女子選手―小池、吉岡)は、日中国交正常化20周年を記念し、北京で行われた日中友好都市卓球カーニバルに参加しました。

ラージボール(通常のボールより大きく、ネットも高い)で行なわれたこの試合は、日中双方の友好都市(省、県や区)が合同でチームを構成する団体戦で、とてもユニークなものです。

会場は国家オリンピックセンター総合体育館、参加した日中双方の友好都市チームは合計103にのぼる大規模なものでした。

我々の姉妹都市、昆明選手団には

10年前に日中友好都市交歓大会に中国選手団の一員として、藤沢での親善試合に出場した牛蓮玉選手も含まれており、全員が旧知の間柄のように、すぐ親しくなりチームワークは完璧でした。

12月1日、2日に行なわれた試合では、市川市、楽山チーム、福岡県、江蘇省チーム、東京都中野区、北京市西城区チームと対戦、善戦しましたがいずれも惜敗し、決勝トーナメントへの進出はなりませんでした。

人民大会堂での閉会式、両国全選手団合同の万里長城観光、レセプションなどは、私達にとって一生忘れたい思い出となりました。

レセプションでは、市から戴いて持参した江の島、富士山を染め抜いたハッピーが大人気で、あちこちの中国選手から申し入れを受け、一緒に写真におさまったり、ハッピーを貸したり(最後は記念にプレゼントした)日中交歓を一層盛り上げることが出来ました。

かつては、ナショナルチームや省を代表するプレイヤーであった中国選手たちにとっても、このカーニバルは旧交を暖める良い機会だったようです。私達にとっては、昆明選手団から同市の卓球事情や、暮らしぶりを聞くことが出来て、とても勉強になりました。翌朝、ホテル周辺の露店で食

べた肉饅頭の味やお店の人との交流大衆食堂(居酒屋?)で怪しげな英語や、身振りで注文し食べ飲んだことも、その味とともに忘れることができませぬ。

北京での5日間は、あっという間に過ぎ去り昆明選手団と近い将来の藤沢、昆明での再会を約し12月4日に帰国しました。

藤沢、昆明両市卓球協会交流の種は時かれましたが、芽を出し大きな花を咲かせるため、今後も卓球愛好者の皆さんとともに努力したいと思います。



昆明選手とともに

スポーツ人の集い

お知らせ

NKK

バレーボール部総監督

嶋岡健治氏が

講演いたします。



第九回スポーツ人の集い

平成六年二月十九日(土) pm 6:00より

藤沢市湘南台文化センターホール

第一部 式典

第二部 講演会



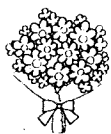
「嶋岡健治」氏

藤沢市のスポーツ関係者が一堂に会し、交流を深めることを目的としております。市民の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

第44回県総体

35年ぶりの大躍進!!

『みごと準優勝』



今年2月の冬季大会を始め、8月の夏季大会を経て、9月の今秋季大会をもって第44回県総体の全日程が終了しました。

総 合 成 績

順位	都市名	得点
1	相模原市	338.0
2	藤沢市	333.0
3	川崎市	325.5
4	大和市	298.0
5	横浜市	293.5
6	小田原市	291.0
7	厚木市	270.5

本年は全ての種目競技において高い得点をあげる健闘で、総合成績第二位と大きく躍進することができました。この結果は監督、選手の活躍はもちろん各種目協会の日頃からの活動の成果の表れでしょう。

今大会で特に活躍が目立った種目は、女子バレーボール(六年連続)とクレイ射撃の優勝をはじめ、弓道・サッカーが三位以内の上位入賞を果しておりす。またこの成果を礎に、来年以降の大会においても総合優勝を目指して活動を続けていただきたいと思います。

例年のことではございますが、選手の皆様、各種目協会役員の皆様方には大変なご協力とご苦労をいただき、教育委員会、体育協会共々深く感謝の意を表するとともに、これからも各種目協会を通じ本市スポーツの一層の活躍を期待します。

“藤沢市”

総合成績5位以上の推移

成績	開催年
第二位	昭和33年 平成5年
第三位	昭和30年・52年
第四位	昭和26年・27年 31年・41年 45年・60年
第五位	昭和34年・41年 46年・47年 53年・62年

種 目 別 競 技 成 績

種目	成績	得点	種目	成績	得点
陸上競技	第5位	22	弓道	第3位	24
バレーボール	男子 第4位	23	サッカー	ブロック 2位	23.5
	女子 優勝	26	軟式野球	ブロック 3位	20.5
卓球	第4位	23	クレイ射撃	優勝	26
バスケボール	ブロック 3位	20.5	スキー	第6位	21.0
バドミントン	3回戦敗退	20.5	ソフトボール	2回戦敗退	14.5
剣道	2回戦敗退	14.5	ソフトテニス	2回戦敗退	14.5
柔道	3回戦敗退	20.5	水泳	第9位	19



県 総 体
女子バレーボールチーム

(昭和63年から平成5年)みごと六連覇の快挙を成し遂げた県総体女子バレーボールチーム監督、鈴木成明氏にご苦労話等お聞きしました。

Q 一口に六連覇といっても大変なこと、ご苦労はございましたか?

A 引越いや、出産などで選手の入れ替えが多く、ポジションを決めたり、かわりの人を見つけるのが大変といえば大変でした。

Q ママさん選手が多い中、練習方法は?

A 大会2カ月前から週一回夜7時半から練習しています。実業団チームと練習試合を数回行ないます。

Q 藤沢市のチームの平均年齢は36才ですが、他のチームの年齢層は?

A 二、三若い人だけのチームがある



おめでとうございます
優勝の射撃チーム

が、他のチームもママさん選手が中心となっており、最終的に上位に残ってくるのは、家庭婦人のチームが多いですね。

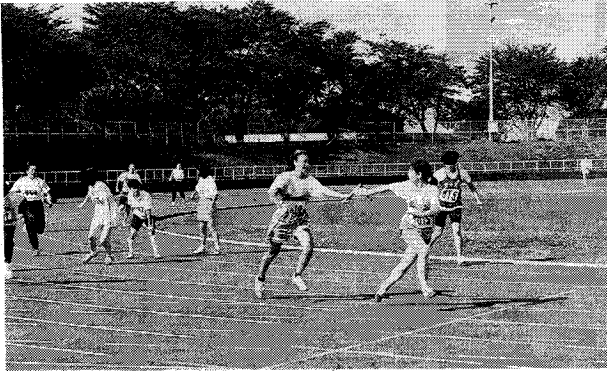
ありがとうございます。これから十連覇を目指して、がんばっていただきたいと思います。

大 健 闘 で す



〃6年連続優勝〃(女子バレーボールメジャー)

監督鈴木成明以下小堺幸子・桐生昭代・松沢はる子・斉藤陽子・渋谷川裕子・八木澤広恵・土肥昭子・鈴木初江・小城ゆみ子・加藤美江子・花井智美・佐野梢・杉村栄・和田笑美・



たのむネー
まかせてっ!!

優勝「ハクレイ射撃」

監督伊藤喜三郎以下渡辺博美・矢部重信・村田新次・鈴木得郎・石井幸夫・篠原末見

第三位「ハ弓道」

監督山本哲雄以下小島勝利・青木三枝子・國藤嘉之・浅井洋子・野口涯

第48回藤沢市民総合体育大会

接戦の末

中里地区総合 V

地区対抗競技34地区の頂点をめざして、9月5日の本大会は晴天の下熱戦がくりひろげられました。

今年は、長雨・冷夏と全体的に天候が悪く雨を心配することが多くありましたが、5月からの数々の予選会、9月の本大会は選手の熱気のせいか、幸い天候に恵まれ、実施することができました。

そして、地区対抗競技において総合優勝を成し遂げ34地区の頂点に中里地区がなりました。中里地区はソフトボール3位、バレーボール4位と平均して高得点をあげていたのが勝因と思われます。小差で2位高谷地区3位湘南台地区と続きました。

例年、各競技とも各地区のチームワークの良さがうかがえる好試合が多く、白熱した争いが展開されています。

また、その他オープン競技の17種目競技が開催されており、多くの選手が技を競い合っています。今年度は12月にハンドボール競技、1月にスキー競技を残すのみとなりました。

△地区対抗競技成績▽

☆総合の部

優勝

中里地区

準優勝

高谷地区

第三位

湘南台地区

☆競技別優勝

陸上競技

高谷地区

バレーボール

俣野地区(男子総合)

卓球

羽鳥地区(女子)

滝の沢地区

ソフトテニス 富士見台地区
軟式野球 滝の沢地区
ソフトボール 大道地区
バドミントン 湘南台地区

活躍しています

卓球協会

10/8 全日本卓球選手権団体の部
武田薬品湘南 3-2 十六銀行
7年ぶり二度目の優勝

バレーボール協会

11/14 第42回全国青年大会「バレーボール競技女子の部」
藤沢市 2-0 東京都
二度目の優勝

柔道大会

11/14 アジア柔道選手権大会56kg級
浄法寺しずか(日大藤沢高)
第三位入賞

テニス協会

全米ジュニア女子シングルス決勝
吉田友佳(湘南工大付高3年) VS
フランチェスカ・ベンティポリオ
(イタリア) 6-7, 4-6で惜しくも準優勝。

ボウリング協会

9/5~9/8 国体夏季大会50才台の部
小林 隆三郎
9ゲーム総得点719点 第五位入賞

ヨット協会

8/29~9/5 '93ネイションズカップ
スウェーデンとの決勝戦
優勝が目前までできたところで、艇のトラブルで敗退。準優勝に止った。
スキッパー(艇長) 野上敬子
タクティシャン兼トリマー(レースの作戦とセールの調整) 斉藤愛子
『ネイションズカップ』とは:
アメリカズカップと同様にヨットのマッチレースの大会。

国際ヨット連盟により実施され、世界を6地域に分けて各国からの代表による海域予選が行なわれ、その優勝チームによる本大会(世界選手権)が実施される。
予選で強敵オーストラリア、ニュージーランドを破り、アジア・オセアニア海域代表として世界大会(オランダで開催)に参加し、前記のような優秀な結果であった。国際的にグレードの高い大会で準優勝し、チーム(4人のうち2人)が協会員である事は、平成10年神奈川国体ヨット開催に向けて更なる活躍を期待します。